作成日 2024 年 7 月 17 日 (最終更新日 年 月 日)

# 「情報公開文書 | (Web ページ掲載用)

受付番号:2024-1-478

課題名:DeSC データを用いた周術期、集中治療、ペイン関連領域に関する疫学研究

# 1. 研究の対象

データヘルス事業 DeSC ヘルスケア株式会社に保険者が提供するデータに含まれるすべての入院・外来患者

### 2. 研究期間

2024年10月(研究実施許可日)~2029年9月

# 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日: 2024年10月25日

提供開始予定日:該当なし

#### 4. 研究目的

この研究は DeSC データを使います。DeSC データとは、被保険者である患者さんのレセプトデータを複数の保険者の依頼のもとデータへルス事業が収集した保険者データです。データには医科、調剤、DPC データ、健康診断結果、加入者台帳が含まれます。医科レセプトには生年月日・性別・傷病名・診療行為・使用材料・診療日・医療費などのデータが、調剤レセプトには処方薬剤・処方日数・処方量などのデータが含まれます。また、DPC とは、本邦で平成 15 年度に導入された医療費の定額支払い制度に用いられる評価方法です。主に急性期病院が対象であり、生年月日・性別・入院経路(救急搬送の有無等)・退院時転帰・身長、体重・ICD-10 コード(入院契機となった傷病名・医療資源を最も投入した傷病名・主傷病名・入院時併存症名・入院後発症疾患名)・手術情報・がん患者の UICC 分類、癌取扱い規約に基づく stage 分類・SOFA による重症度分類・医療費などの情報が各患者の 1 入院ごとに記録され、一部の外来データも記録されています。

本データの解析による周術期・集中治療領域、ペイン領域の診療実態や各種疾患について 予後および保健医療に関する課題の解明を目指します。

本研究の実施の適否について倫理的、科学的および医学的妥当性の観点から倫理委員会が審査し、研究機関の長による承認を得ております。

# 5. 研究方法

周術期・集中治療領域、ペイン領域に関するDeSCデータを患者因子・診療内容・診断群分類に基づいて層別化し、診療実態や予後、保健医療サービスに関する項目について解析します。

# 6. 研究に用いる試料・情報の種類

周術期・集中治療領域、ペイン領域に関する DeSC データのうち、以下の内容を使用します。

- 患者属性(性別、年齢、身長、体重等)
- ·診療情報(入院日、退院日、傷病名情報、診療行為情報、ADL、医療看護必要度、 処方 等)
  - •加入者台帳 (死亡 等)
  - 医療費情報 等

## 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

#### 8. 研究組織

本学単独研究

既存試料・情報の提供のみを行う機関 DeSC ヘルスケア株式会社 佐藤 咲樹

#### 9. 利益相反(企業等との利害関係)について

本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は、運営費交付金(外科病態学講座 麻酔科学・周術期医学分野)を使用します。 本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との 利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、東北大学利益相反 マネジメント委員会の承認を得たうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係につ いての公正性を保ちます。

## 10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

### 当院における照会先:

担当者の所属・氏名:東北大学病院 麻酔科・矢吹 志津葉

住所: 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

連絡先:022-717-7321

yabuki.shizuha.p1@dc.tohoku.ac.jp

当院の研究責任者: 東北大学病院 麻酔科 海法 悠 助教